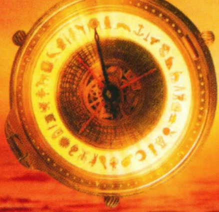
人間は、その先を、まだ知らない。
ライラの冒険
黄金の羅針盤
2008.3.1
原作:「黄金の羅針盤」(新潮文庫)　ギャガ・コミュニケーションズ×松竹共同配給　Powered by ヒューマックスシネマ
lyra.gyao.jp
GAGA USEN
SCHOLASTIC
NEW LINE CINEMA



2008年3月1日―それは、すべての始まり

「黄金の羅針盤」は、全三作から成る物語の最初の部分をなしている。
この第一作の舞台は、われわれの世界と似た世界であるが、多くの点で異なる。
第二作の舞台は、われわれが知っている世界である。
第三作は、各世界間を移動する。　――フィリップ・プルマン著 原作「黄金の羅針盤」より――

彼女は、救うかもしれないが、滅ぼすかもしれない

運命は時に残酷である。
命あるものすべてに危機をもたらす戦いの鍵に、たった12歳の少女を選んだのだから。

名はライラ・ベラクア

あなたの知らないもう一つの世界で、自らの運命を断ち切る旅に出る。
手には真実を示す羅針盤、隣にはダイモンと呼ばれる彼女の分身。
敵か味方かわからない大人たち、彼女を助ける奇妙だけど勇敢な仲間たち。

ライラはまだ知らない

彼女の旅の行く末が、すべてのパラレルワールドを巻き込むことになろうとは。
底が抜けるような驚きと、引き返せないほどの恐怖に、ライラの意志が試される。

「その創造性、大胆さ、そして知性に、私は完全に圧倒された。この20世紀最高の小説は、映画製作者が望むすべてを提示している。多くの年月を犠牲にしても取り掛かるべき、最高の挑戦がここにあった。」クリス・ワイツ（監督／脚本）

児童文学がかつて獲得したことのなかった、権威あるウィットブレッド賞を始めとする数々の賞に輝き
いにしえより始まったファンタジー小説の到達点と呼び声高い「ライラの冒険」シリーズ。
あの「ロード・オブ・ザ・リング」シリーズで時代を変えたニューラインシネマが、再び未来への扉を開く。

ニコール・キッドマン
サム・エリオット
エヴァ・グリーン
ダコタ・ブルー・リチャーズ
and
ダニエル・クレイグ

ライラの冒険
黄金の羅針盤

監督・脚本：クリス・ワイツ
原作：フィリップ・プルマン「黄金の羅針盤」（新潮文庫）
ギャガ・コミュニケーションズ×松竹共同配給 GAGA USEN
Powered by ヒューマックスシネマ

映画公開まで、原作を読んでお楽しみ下さい。
イギリスでは、「ハリー・ポッター」シリーズを
越える人気です！（BBC読者ランキングより）

「ライラの冒険」シリーズ
フィリップ・プルマン 著／大久保寛 訳　新潮文庫

『黄金の羅針盤』（上・下）

『神秘の短剣』（上・下）

『琥珀の望遠鏡』（上・下）

lyra.gyao.jp

©MMVII NEW LINE PRODUCTIONS, INC. THE GOLDEN COMPASS™ AND ALL RELATED CHARACTERS, PLACES, NAMES AND OTHER INDICIA ARE TRADEMARKS OF NEW LINE PRODUCTIONS, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

2008年 3月1日　全国ロードショー